

生徒指導だより「こころ」

平成28年6月20日(月)
NO. 6 文責 堀 晴昭

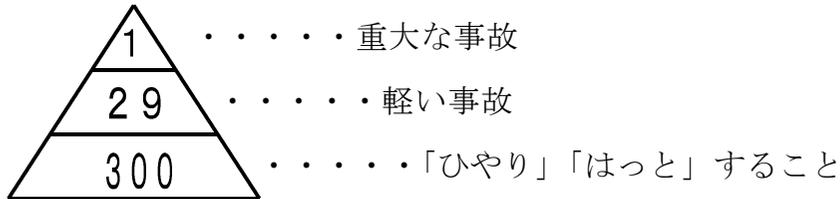
命は誰が守る（自分の命は自分で守る）

再三この便りでも注意を呼びかけているのですが、自転車の転倒事故が後を絶ちません。先日も朝の生徒集会でも注意を促しました。

- 平小城方面から学校に来ている生徒は、長い下り坂があるので、スピードを出し過ぎないようにしてほしい。
- 前ブレーキを急に強くかけると危ないので注意してほしい。など具体的な話をしていきました。

しかし、その後も転倒が続いています。4月から1年生が3名、2年生が1名転倒し、負傷しております。中には車道側に倒れた生徒もいます。もし車が来ていたらと考えるとぞっとします。こういう事故が続くといつかは大事故になります。命に関わることなので学校でも家庭でも繰り返し注意を促していきましょう。

さて、みなさんは「ヒヤリハットの法則」またの名を「ハイネリッヒの法則」を知っていますか。



重大な1つの事故の裏側には29の軽い事故と300の「ヒヤリ」「ハット」したことが隠れていると言われています。つまり、危険なことが330件起こるとそのうち1件は重大な事故になるということです。今年度の転倒事故もこれで終わりにしたいと思います。自分の命は自分で守るほかないのです。みんなで注意していきましょう。

山鹿市内でも詐欺事件発生

詐欺事件というと都会やドラマの世界であり、私たちが生活している山鹿では起きないだろうと思われがちですが、先日実際に起こりました。

6月15日、山鹿警察署の刑事を名乗る者から電話がかかり、「あなたの預金が危ない。すぐにおろして、警察に預けてください。」と言われ、自宅に来た犯人に現金数百万円を渡してしまったものです。被害者は、「お金をおろす時は、窓口で『震災とか葬式で必要だから』と言うように」と犯人に指示されています。

みなさんのご家庭にもお年寄りがいらっしゃると思うので、この件を話題にし、「おかしいと感じたら、まず相談」を確

認されてください。

授業にもマナーがある

暑くなってくると生徒の授業での姿勢が乱れてきます。ぐったり姿勢で猫背になったり、肘をついたり、足を投げ出したり、下敷きで仰いだり、ズボンのすそをめくったり様々です。生徒からすると「暑いから仕方ない。」「こんなに暑い中授業するのはおかしい」など言い分があるのかもしれませんが、授業する私たち教師だって暑いのです。汗をかきながら授業しています。少しでも分かりやすいようにと色々な工夫もしています。学力は生徒と教師と一緒にがんばっていかねばなりません。暑いですが、これから先、30℃を越えたらエアコンも入れていく予定です。夏休みまであと1ヶ月。一緒にがんばっていききたいものです。

さて、夏になると他の問題も出てきます。汗の臭い消し、タオルの首かけや持ち歩き、違反下着などです。学校の決まりでは次のようになっていますのでよろしくお願いします。

- 制汗剤や香水などは禁止。
- 汗ふきタオルを持ってくるのはかまわないが、机の上に置いたり、持ち歩きをしない。
- 下着の柄物は禁止。下着の色は白で必ず着なくてははいけない。

できることから始めよう

6月は県下一斉で「心のきずなを深める月間」（いじめをなくそう月間）となっています。本校でもいじめアンケートをとったり、いじめに関する授業をしたり、標語をつくったりと取組をしました。幸いにも「いじめを受けている」と書いた生徒はいなかったのですが、いつでもどこでもだれにでも起こり得るのが「いじめ」です。これからは定期的にアンケートをとり、安心・安全の学校づくりに努めていきます。

さて話は変わりますが、南米アンデスに古来より伝わる『ハチドリのひとつく』という物語があります。森に火災が広がってしまったとき、ハチドリは、口ばしで水を運び、たった一羽で火を消そうとしました。



他の動物たちは、われ先に逃げ出し、「そんなことして何になるんだ」と笑いましたが、ハチドリはこう答えました。「私は、私にできることをしているの。」

いじめ問題も同じです。いじめを発見したとき、「自分一人では止められない」「自分にはどうしようもない」「自分には関係ない」とは思わず、何かしらの行動をとってほしいと思います。何かできるはずです。ハチドリは、世界で最も小さな種類の鳥ですが、もしハチドリが数百万、数千万羽と集まったら、山火事を消すことができるかもしれません。同じようにあなたのアクションで一人の人間の命が救われるかもしれません。素晴らしいことだと思います。

楽しいことと悲しいこと

ある人がこんなことを言っています。「人生が百の数字だとすれば、楽しいこと（ワッハッハ）は、八×八＝六十四、悲しいこと（シクシク）は、四×九＝三十六」

$$\begin{array}{ccccccc} \mathbf{64} & + & \mathbf{36} & = & \mathbf{100} \\ \text{(楽しいこと)} & & \text{(悲しいこと)} & & \end{array}$$



今、勉強、部活動、人間関係でつらいと感じている人は、この先、倍近くの良いことが待っていますよ。逆に今、楽しい生活をしていて、「楽しいこと」を使い切ってしまうとあとからつらいことが待っていますよ。さあ、ひれから先どんな人生を送りたいかを考えて今、力をつけよう！